

総務常任委員会

(3月3日開催)

議案第19号、議案第21号、議案第22号、議案第24号、議案第34号、議案第38号、議案第39号の一部、議案第40号の一部、議案第41号 (原案可決)

陳情第2号 (不採択)

委員会質疑要約

* 議案第21号について

問 条例制定の趣旨はどのようなものか。

答 部長、課長の職に就いた者が、退職後2年間「契約をしてほしい」等の働きかけをしてはいけないこと、再就職した場合に届出をすることが主な内容です。

* 議案第22号について

問 基金を設置するにあたり、積み立てる金額の総額はどのくらいを考えているのか。

答 事前キャンペーンが実施される平成32年度に大きな負担がかからないよう、なるべく多くの金額を募りたいと考えています。

すでに算定されている事業費に上乗せするための基金なのか。

答 上乗せではなく、事業費を補うための基金です。

* 議案第39号について

(歳出)

問 松尾高校の公営塾に係る予算が減額となった理由は何か。

答 学校側との調整の中で実施に至らなかったため、減額するものです。

問 財産管理費が減額となった理由は何か。

答 駐車場の整備費及び空調改修費について、入札により当初の予算額より減額となったためです。

文教厚生常任委員会

(3月3日開催)

議案第35号、議案第37号、議案第39号の一部、議案第40号の一部、議案第42号 (原案可決)

委員会質疑要約

* 議案第39号について

(歳出)

問 児童扶養手当支給事業、こども園臨時職員等雇用事業が減額となった理由は何か。

答 児童扶養手当支給事業は、対象となる児童が年々減少していることから事業費を減額しましたが、それ以上に実績が下回るためです。

また、こども園臨時職員等雇用事業は、臨時職員として保育士を募集してもなかなか応募がないこと、また、フルタイムでの勤務が難しい職員が出てきているためです。

問 看護学生奨学金貸付事業の減額は、貸付を希望する看護学生が少ないことによるものか。

答 当初は新規貸付20名、継続貸付42名、合計62名の奨学金を予定しましたが、4月から新規貸付5名、継続貸付40名に留まっております。17名分が不用額となっております。

経済建設常任委員会

(3月4日開催)

議案第23号、議案第36号、議案第39号の一部、議案第43号、議案第44号 (原案可決)

委員会質疑要約

* 議案第39号について

(歳出)

問 農業委員会委員選挙人名簿について、毎年調査票が配られていた。制度改正により選挙がなくなりましたが、今後、この調査はなくなるのか。

答 選挙人名簿の調査はなくなりませんが、農地の所有状況や農業の経営状況等に関する農業経営状況調査は、これまでと変更なく実施します。

問 融資主体補助型経営体育成支援事業の概要はどのようなものか。

答 市の経営再開マスタープランに位置付けられた経営体が、金融機関から融資を受けて農業機械を取得する場合に、融資額を除いた自

己負担のうち300万円を上限に、10分の3にあたる金額を助成する事業です。

エコノミックガーデニング推進事業の委託料の内容はどのようなものか。

答 企業の実態調査等のアンケート及び市の経済振興施策や戦略大綱等を導くために、地域経済に関与する多様な分野の課題やニーズを把握するための調査費用です。

問 エコノミックガーデニング推進事業の委託料の内容はどのようなものか。

答 エコノミックガーデニング推進事業の具体的な取り組み内容はどのようなものか。

答 商工会の青年部が中心となり、ワーキンググループを形成し、市の資源を活用した新しい商品等を研究しています。



総務常任委員会の様子



文教厚生常任委員会の様子



経済建設常任委員会の様子